

# ブロードバンドのユニバーサル化に向けた 品質・技術基準等について

---

2021年4月23日  
(一社)日本ケーブルテレビ連盟

# 今回のヒアリングに際して

- ✓ ブロードバンドサービスは、「新たな日常」や「社会全体のデジタル化」に不可欠な基盤であり、地域でブロードバンドサービスを提供しているCATV事業者を多く抱える当連盟としても本研究会での議論や今後の制度化に向けた検討等に積極的に貢献していきたいと考えています。
- ✓ 支援範囲、負担金、新たな規律など、ユニバーサルサービスの制度設計を進めるにあたっては、広域でサービス提供を行っている事業者だけではなく、市町村単位でブロードバンドサービスを提供している中小のCATV事業者の実態を丁寧に把握していただくようお願いします。
- ✓ 特に、「条件不利地域等における維持運用費等が事業者の大きな負担となっており、その提供の維持が課題となっている」とのことですが、結果として、中小事業者を置き去りにして、大規模事業者への追加的な支援を行っていると思われないう、支援対象エリアや交付金の規模等については、必要最小限、真に必要な範囲に限定していただくとともに、情報公開を行いながら、制度設計をいただくよう要望いたします。

# 名目速度と実効速度

## 【回答を行うにあたって】

短期間の回答要請であったため、(一社)日本ケーブルテレビ連盟の委員会活動に参加する一部の事業者にアンケート調査を行い、その結果を踏まえて回答いたします。

## 【ご質問事項】

- ① 業務エリアのうち、技術的に下り名目速度が 10Mbps・30Mbps に満たない エリアは存在するか。あるとすればどれぐらいのエリアか。
- ② 提供しているサービスにおいて、10Mbpsを超えるブロードバンドサービスを選択できるにもかかわらず、利用者側の選択で 10Mbps に満たないブロードバンドサービスを利用している割合はどの程度か。その利用シーンはどのようなものがあるか。
- ③ 提供しているブロードバンドサービスの名目速度に対し、実効速度はどの程度となっているか。

## 【回答等】

- ① ほとんどの事業者において「下り名目速度が 10Mbps・30Mbps に満たないエリア」は存在していません。
- ② 利用者の選択で10Mbps未満のブロードバンドサービスを利用している者は、相当数います。割合は、数～15%程度の事業者が多い状況ですが、3割程度を占める事業者もいます。利用シーンは、ネットサーフィンや電子メールの送受などであり、速度より料金を重視されている利用者となります。
- ③ 各社が独自に測定した結果ですが、名目速度の7～9割程度の事業者が多い状況です。なお、低速のサービスでは、名目速度との乖離は少ない傾向にあります。

※ 実効速度は、時間帯、サービス(HFC\*・FTTH)、収容状況(HFCノードやPON収容)、ヘビーユーザの有無など、測定環境によって異なる。また、統一的な測定手法に基づく測定結果ではない前提)

\*HFC:幹線を光、引込みを同軸ケーブルの方式

# 品質基準と技術基準

## 【ご質問事項】

- ④遅延時間、パケット損失率、ゆらぎなどの品質基準をブロードバンドサービスについて設けることが考えられるか。
- ⑤予備機器設置の基準、停電時における電源対策等、現行の技術基準において、電話用設備に対しては課されているがブロードバンドサービスの提供に関する設備には課されていない規律について、性質上、当該設備にも課することが困難なものがあるか。

## 【回答等】

現在、ブロードバンドサービスの提供において、**特段の問題が生じておらず、ユニバーサルサービスの支援対象となる事業者には、中小の事業者も含まれる可能性があるため、基本的には、支援対象事業者を含め、有線ブロードバンド事業者を対象とした新たな規律を課すべきでない**と考えています。

仮に、新たな規律を課す場合、**規律は必要最小限にすべき**であり、また、規律を検討するにあたっては、想定される投資規模、対象範囲(例えば、中小規模事業者を除外するのであれば、その範囲)等を明らかにした上で、議論を行うべきと考えています。

- ④ブロードバンドは、ベストエフォートであり、品質測定を行うことは、**事業者側に大きな負担(工数、測定器の費用等)を強いることになるため、新たに品質基準を設けることは適当でない**と考えます。品質測定は、**装置等のコスト増**につながるものであり、**地域差の考慮も必要**です。なお、**遅延時間、パケット損失率、ゆらぎなどを測定している事業者は少数**であり、測定している場合も、設置工事の際の確認等に留まっています。

- ⑤**中規模以上の事業者は**、予備機器設置の基準制定、停電時における電源対策(発電機、蓄電池やUPS設置)、中継伝送路2重化、設備の故障検知(死活監視など)、ケーブルなど応急復旧器具の分散配置等の**技術基準に対応しています**。

一方、**地方の中小規模の事業者が、電話設備向けの厳格な基準に対応することは、コスト等の観点から困難であり、新たな規律(技術基準)を設けるべきではないと考えます**。また、山間部のサブセンターのような地域では、地理的に幹線のルート冗長化が難しい場合もります。

# 帯域保証型サービス

## 【ご質問事項】

- ⑥ IP-VPNサービスや広域イーサネットサービス等に類型されるもののうち、ベストエフォート型のサービスではない帯域保証型サービスなどの実態（提供メニュー・契約者数・一般的な契約主体・一般的な利用形態（具体的な利用例含め）等）はどのようにになっているか。

## 【回答等】

- ⑥ 中規模以上の事業者において、**自治体向け、大学機関や法人向け**に、広域イーサネットサービス等を提供している例がございます。

提供事業者の一例として、契約数約150件、契約主体は教育委員会、教育機関となっています。しかし、**個別設計等で相対契約となる場合が多く、一律な類型は無い**傾向です。

# 交付金の負担金算定

## 【ご質問事項】

- ⑦ 交付金の負担金算定にあたり、ブロードバンド事業の収益に基づいて負担金の算定を行う場合、会計整理において、ブロードバンド事業による収益のみを切り出すことに課題があるか。
- ⑧ 交付金の負担金算定にあたり、ブロードバンド事業の契約者数に基づいて負担金の算定を行う場合、マンション型の契約のように一つの回線を複数の世帯で共有するケース等、契約数とエンドユーザの数が一致しない場合があるか。あるとすればどのような場合か。
- ⑨ その他、交付金の負担金を算定する単位を検討するにあたり、特に注意すべき事項はあるか。

## 【回答等】

交付金の負担金の算定にあたっては、**中小規模の事業者に過度の負担がかからないよう、一定規模以上の収益となる事業者に交付金の負担**を求めるなど、**中小規模の事業者の負担が最小限になるよう配慮**をお願いします。

特に、全国でサービスを行っている者の**ブロードバンド事業全体の収益が黒字となっている事業者に対し、地域の事業者と同列に、条件不利地域における支援を行うことについては違和感を感じる事業者もいるため、慎重な検討**をお願いします。

- ⑦ テレビ等とのセット料金、サービスの組合わせで割引率が異なる、共通設備が多く存在する、放送事業者との按分、人件費、販管費の按分等の考え方などが事業者によって異なるため、**ブロードバンド事業の売上げや利益のみを切出すことは困難**です。
- ⑧ **集合住宅のバルク契約や法人契約においては、1契約に複数のエンドユーザがいるため、事業者側でエンドユーザ数を把握しておらず、契約数とエンドユーザ数が一致しない**場合があります。この場合、エンドユーザ数をどのようにカウントを行うのか、統一的な基準が必要と考えます。

# 今後の検討に向けて

- ✓ **条件不利地域であっても、「大規模事業者」と「地域の中小事業者」が競争しながら、サービスを行っている地域**がありますが、今後、**これらの地域でも人口や世帯の減少が進行することにより、ビジネスの維持が困難となり、経営体力の劣る事業者が撤退する事態が想定**されます。（2者がサービス提供を行っている条件不利地域は、ユニバーサルサービスによる支援対象にはならない想定）
- ✓ **仮に、「地域の中小事業者」が撤退した後、残った大規模事業者が、ユニバーサルサービスの支援対象となるのであれば、撤退した中小事業者の理解が得られないのではないかと**考えます。（条件不利地域で1者提供であれば、ユニバーサルサービスによる支援対象になる想定）
- ✓ 今後の制度設計にあたっては、**現に1者提供となっている地域だけでなく、今後加速する人口・世帯減少を念頭に、「2者がサービスを行っている条件不利地域の「競争」と「ユニバーサルサービスの確保」をどう考えるのか、地域の実情も踏まえながら丁寧に検討すべき**と考えます。
- ✓ また、ユニバーサルサービスは、インフラの初期整備費ではなく、維持費に充てられるものと理解しておりますが、**事業者にとって初期整備費と維持費（投資負担、償却、回収）は、切り離して検討することができないものである**（特に自社整備の場合）という点も考慮をお願いします。
- ✓ さらに、有線ブロードバンドを原則としつつも、ユニバーサルサービス基金の肥大化を避ける観点から、ワイヤレス固定電話の制度を参考に、**ローカル5Gや地域BWAなど、固定無線（FWA）を活用してユニバーサルサービスを確保すること**もご検討をお願いします。